

第28回 日本排尿機能学会



一般社団法人日本排尿機能学会

プログラム

招請講演

特別企画講演

特別講演

企画講演

会長発言

シンポジウム

ワークショップ

JCS 専門医セミナー

日本専門医機構泌尿器科専門医卒後教育セミナー

Take Home Message

教育セミナー

共催セミナー

招請講演 1

9月10日(金) 11:00~11:50 第1会場 (3F グランデ A)

座長：石塚 修 (信州大学医学部 泌尿器科学教室)

IL1 Continance drugs for the future

Karl-Erik Andersson (Wake Forest Institute for Regenerative Medicine, Wake Forest University School of Medicine, Winston Salem, North Carolina, and Institute for Laboratory Medicine, Lund University.)

招請講演 2

9月10日(金) 13:50~14:40 第1会場 (3F グランデ A)

座長：飯島 和芳 (長野市民病院 泌尿器科)

IL2 Sensory function/dysfunction in the lower urinary tract

Jean Jacques Wyndaele (Department of Urology, Antwerp University)

招請講演 3

9月10日(金) 15:00~15:50 第1会場 (3F グランデ A)

座長：横山 修 (福井大学医学部 泌尿器科学講座)

IL3 Mechanisms underlying bladder sensation in health and disease

Luke Grundy (Department of Clinical Pharmacology, College of Medicine and Public Health, Flinders University)

招請講演 4

9月10日(金) 16:10~17:00 第2会場 (3F グランデ C)

座長：柿崎 秀宏 (旭川医科大学 腎泌尿器外科学講座)

IL4 Topics in Neurourology: Neurogenic Lower Urinary Tract Dysfunction (LUTD) after Spinal Cord Injury

Naoki Yoshimura (Department of Urology, University of Pittsburgh School of Medicine)

特別企画講演 1

9月9日(木) 15:20~16:10 第3会場(2F メディアール B)

座長: 武田 正之 (山梨大学名誉教授)

SP1 究極の健康長寿モデル: スーパーセンテナリアンの医学
生物学的特徴

新井 康通 (慶應義塾大学看護医療学部 / 医学部百寿総合研究センター)

特別企画講演 2

9月9日(木) 15:30~16:20 第1会場(3F グランデ A)

座長: 巴 ひかる (東京女子医科大学東医療センター 骨盤底機能再建診療部 泌尿器科)

SP2 10歳若返る! 「インターバル速歩」
- 下部尿路症状改善の可能性 -

増木 静江 (信州大学大学院医学系研究科 スポーツ医科学 / 信州大学 バイオメディカル研究所 / NPO法人 熟年体育大学リサーチセンター)

特別企画講演 3

9月11日(土) 10:30~11:20 第2会場(3F グランデ C)

座長: 石塚 修 (信州大学医学部 泌尿器科学教室)

SP3 スポーツの現場で働く

小松 裕 (国立スポーツ科学センター)

特別講演 1

9月9日(木) 10:20~11:10 第1会場(3F グランデ A)

座長: 松川 宜久 (名古屋大学大学院医学系研究科 泌尿器科)

SL1 Muse 細胞を用いた周産期疾患に対する治療法開発
~ 幹細胞療法は新たな“希望の光”となり得るか? ~

佐藤 義朗 (名古屋大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター 新生児部門)

特別講演 2

9月9日(木) 15:40~16:25 第2会場(3F グランデ C)

座長: 皆川 倫範 (信州大学医学部 泌尿器科学教室)

SL2 全身用立位 CT の開発と臨床応用
~ 健康長寿の時代を迎え、機能異常の早期発見を目指して ~

陣崎 雅弘 (慶應義塾大学医学部 放射線科学教室)

特別講演 3

9月10日（金）11：00～11：50 第3会場（2F メディアール B）

座長：今村 哲也（信州大学医学部 泌尿器科学教室）

SL3 臓器再生を目指したバイオ3Dプリンタの開発と
その応用について

中山 功一（佐賀大学医学部附属再生医学研究センター）

企画講演 1

9月9日（木）9：00～9：50 第1会場（3F グランデ A）

座長：本間 之夫（日本赤十字社医療センター）

PL1 下部尿路の末梢知覚伝達機構：最新知見と今後の課題

井川 靖彦（長野県立信州医療センター 泌尿器科）

企画講演 2

9月9日（木）16：40～17：10 第3会場（2F メディアール B）

座長：榊原 隆次（東邦大学医療センター佐倉病院脳神経内科）

PL2 脊髄障害に伴う下部尿路機能障害の診断と治療：
「脊髄損傷における下部尿路機能障害の診療ガイドライン
[2019年版]」のポイント

関戸 哲利（東邦大学医療センター大橋病院 泌尿器科）

企画講演 3

9月10日（金）11：00～11：45 第2会場（3F グランデ C）

座長：堀口 明男（防衛医科大学校 泌尿器科）

PL3 前立腺手術後のトラブル攻略のノウハウ
－括約筋損傷（尿失禁）、吻合部・切除部狭窄、
尿路直腸瘻を中心に－

加藤 晴朗（長野市民病院 泌尿器科）

会長発言

9月9日(木) 13:10~13:40 第1会場 (3F グランデ A)

座長: 西澤 理 (藤森病院 泌尿器科)

PS Neurourology and Tissue Engineering: Past and Future in Shinshu

石塚 修 (信州大学医学部 泌尿器科学教室)

シンポジウム 1 Part1

9月9日(木) 9:10~10:40 第3会場 (2F メディアール B)

座長: 齊藤 源顕 (高知大学医学部 薬理学講座)

相澤 直樹 (獨協医科大学 医学部 薬理学)

私の基礎研究は素晴らしい!

S1-1-1 下部尿路医学におけるトランスレーショナルリサーチ

今村 哲也 (信州大学医学部 泌尿器科学教室)

S1-1-2 夜間頻尿に対する時間治療の可能性

井原 達矢 (山梨大学大学院総合研究部 泌尿器科学講座)

S1-1-3 疾患モデルラット作製による間質性膀胱炎の病態解明への試み

嘉手川 豪心 (沖縄協同病院 / 株式会社サザンナイトラボラトリー / 琉球大学医学部
細胞病理学講座)

S1-1-4 下部尿路機能障害に対するアンジオテンシンIIタイプ1受容体拮抗薬の効果

清水 翔吾 (高知大学 医学部薬理学講座)

シンポジウム 1 Part2

9月9日(木) 13:20~14:50 第3会場 (2F メディアール B)

座長: 菅谷 公男 (株式会社サザンナイトラボラトリー)

今村 哲也 (信州大学医学部 泌尿器科学教室)

私の基礎研究は素晴らしい!

S1-2-1 膀胱知覚(求心路)の機能解析

相澤 直樹 (獨協医科大学 医学部 薬理学)

S1-2-2 基礎研究が及ぼす臨床経験への影響

齊藤 徹一 (信州大学医学部附属病院 泌尿器科学教室)

S1-2-3 臨床屋と、基礎屋と。

伊藤 悠城 (横須賀共済病院 泌尿器科 / 横浜市立大学医学部 泌尿器科)

S1-2-4 脳に着目した排尿薬理学研究—ある中枢神経薬理学者の「異分野融合」研究歴—

清水 孝洋 (高知大学医学部 薬理学講座)

シンポジウム 2

9月9日(木) 13:50~15:20 第1会場 (3F グランデ A)

座長: 陣崎 雅弘 (慶應義塾大学医学部 放射線科学教室)

皆川 倫範 (信州大学医学部 泌尿器科学教室)

LUT の画像医学への挑戦

S2-1 UDS で捉える下部尿路の「カタチ」

小川 輝之 (信州大学医学部 泌尿器科学教室)

S2-2 排尿を流体と捉えて～超音波検査とハイスピードビデオカメラの可能性～

皆川 倫範 (信州大学医学部 泌尿器科学教室)

S2-3 TBA

陣崎 雅弘 (慶應義塾大学医学部 放射線科学教室)

S2-4 MRI を利用した排尿シミュレーション

宋 成浩 (獨協医科大学埼玉医療センター 泌尿器科)

シンポジウム 3

9月10日(金) 14:10~15:40 第2会場 (3F グランデ C)

座長: 後藤 百万 (JCHO 中京病院 泌尿器科)

谷口 珠実 (山梨大学 大学院総合研究部医学域看護学系)

外来自立指導料の光と影

S3-1 なぜ、うまく算定できないのか?

上野 学 (信州大学医学部 泌尿器科学教室)

S3-2 うまく算定できている施設の看護師からの意見

小久保 恵理 (山梨大学医学部附属病院 看護部)

S3-3 急性期、回復期、慢性期病院で患者診察をする泌尿器科医の立場から

青木 芳隆 (福井大学医学部 泌尿器科学講座)

S3-4 黒沢病院における外来排尿自立指導料導入と算定の現状

～病院と外来が別施設の医療機関に於ける算定のための対応と問題点～

曲 友弘 ((医) 社団美心会黒沢病院 泌尿器科)

シンポジウム 4

9月10日(金) 14:10~16:40 第3会場(2F メディアール B)

座長: 林 祐太郎(名古屋市立大学大学院医学研究科 小児泌尿器科学分野)

野口 満(佐賀大学医学部 泌尿器科学講座)

小児の尿失禁治療を網羅する; 内科的管理から外科的療法まで

- S4-1 Dysfunctional voiding とウロセラピー
市野 みどり(長野県立こども病院 泌尿器科)
- S4-2 保存的治療
薬物治療・CIC
東武 昇平(佐賀大学医学部 泌尿器科学講座)
- S4-3 小児神経因性排尿筋過活動に対するボツリヌス毒素膀胱内注入療法
佐藤 裕之(東京都立小児総合医療センター泌尿器科・臓器移植科)
- S4-4 尿失禁を伴う間質性膀胱炎に対する膀胱水圧拡張術
西尾 英紀(名古屋市立大学大学院医学研究科 小児泌尿器科学分野)
- S4-5 後部尿道弁に対する尿道内視鏡手術
佐藤 雄一(福島県立医科大学医学部 泌尿器科学講座)
- S4-6 異所性尿管に対する腹腔鏡手術
宋 成浩(獨協医科大学埼玉医療センター 泌尿器科)
- S4-7 下部尿路再建手術による尿失禁治療
中村 繁(自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児泌尿器科)

シンポジウム 5

9月11日(土) 8:00~10:00 第2会場(3F グランデ C)

座長: 吉田 正貴(桜十字病院/国立長寿医療研究センター 泌尿器科)

関戸 哲利(東邦大学医療センター大橋病院 泌尿器科)

低活動膀胱に挑む!

- S5-1 UAB/DU の病態生理
野宮 正範(国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 腎泌尿器外科)
- S5-2 中枢・末梢神経疾患における U A B / D U
榊原 隆次(東邦大学医療センター佐倉病院脳神経内科)
- S5-3 非侵襲的診断アプローチ
和田 直樹(旭川医科大学 腎泌尿器外科講座)
- S5-4 患者背景、症状、非侵襲的検査所見に基づく DU の予測
高橋 良輔(総合せき損センター 泌尿器科)

S5-5 内圧尿流検査による排尿筋低活動の診断

松川 宜久 (名古屋大学大学院 医学系研究科 泌尿器科 泌尿器科学)

S5-6 UAB/DU の治療～過去、現在、未来～

橋田 岳也 (北海道大学大学院医学研究院 泌尿器科総合地域医療システム学分野)

ワークショップ 1

9月9日(木) 9:10~10:40 第2会場 (3F グランデC)

座長: 橋田 岳也 (北海道大学大学院医学研究院 泌尿器科総合地域医療システム学分野)
羽賀 宣博 (福岡大学医学部 腎泌尿器外科学講座)

前立腺がん治療: QOL から考えるとあなたはどれ?

W1-1 ロボット支援前立腺全摘除術後の下部尿路症状

羽賀 宣博 (福岡大学医学部 腎泌尿器外科学講座)

W1-2 テストステロンと LUTS

辻村 晃 (順天堂大学医学部附属浦安病院泌尿器科)

W1-3 低線量率小線源療法 (LDR) 後の QOL

皆川 倫範 (信州大学医学部 泌尿器科学教室)

W1-4 人工尿道括約筋植込術と QOL ～男性尿失禁外来の開設から2年をむかえて～

橋田 岳也 (北海道大学大学院医学研究院 泌尿器科総合地域医療システム学分野)

ワークショップ 2

9月11日(土) 9:40~11:10 第3会場 (2F メディアール B)

座長: 西井 久枝 (国立長寿医療研究センター 泌尿器外科)
青木 芳隆 (福井大学医学部 泌尿器科学講座)

LUTS 治療にリハビリテーションは重要だ!

W2-1 排尿障害に対するリハビリテーション治療

藤原 俊之 (順天堂大学大学院医学研究科リハビリテーション医学)

W2-2 排尿ケアの要、リハビリテーションに望むこと～泌尿器科医の立場から～

山本 恭代 (徳島大学医学部 泌尿器科)

W2-3 看護師が考える～LUTS 治療におけるリハビリテーションの重要性～

谷口 珠実 (山梨大学 大学院総合研究部医学域看護学系)

W2-4 LUTS 治療における作業療法士が果たす役割～可能性と今後の課題～

今西 里佳 (新潟医療福祉大学リハビリテーション学部作業療法学科)

W2-5 排尿ケアチームの活動とその成果、リハビリテーション専門職としての今後の課題
～排尿ケアチーム立ち上げに関わった理学療法士の視点から～

城間 麻美 (中部協同病院 リハビリテーション科)

JCS 専門医セミナー1 9月9日(木) 16:30~17:30 第1会場 (3F グランデ A)

座長: 宮里 実 (琉球大学医学部 システム生理学講座)

JCS1 JCS 標準用語集第一版: その作成過程とポイント

井川 靖彦 (長野県立信州医療センター 泌尿器科)

JCS 専門医セミナー2 9月10日(金) 16:10~17:10 第1会場 (3F グランデ A)

座長: 小島 祥敬 (福島県立医科大学医学部 泌尿器科学講座)

JCS2 下部尿路機能障害に関する保険診療のポイント

藤村 哲也 (自治医科大学 腎泌尿器外科学講座)

JCS 専門医セミナー3 9月11日(土) 9:40~10:40 第1会場 (3F グランデ A)

座長: 東武 昇平 (佐賀大学医学部 泌尿器科学講座)

JCS3 最新のエビデンスに基づいた男性下部尿路症状・前立腺肥大症の診断と治療

大塚 篤史 (浜松医科大学医学部 泌尿器科学講座)

日本専門医機構泌尿器科専門医卒後教育セミナー

9月11日(土) 8:00~9:00 第1会場 (3F グランデ A)

座長: 皆川 倫範 (信州大学医学部 泌尿器科学教室)

GS 二分脊椎に伴う下部尿路機能障害の診断と治療

三井 貴彦 (山梨大学大学院 総合研究部 泌尿器科学講座)

Take Home Message 9月11日(土) 11:20~12:50 第1会場 (3F グランデ A)

座長: 舂森 直哉 (札幌医科大学医学部 泌尿器科学講座)

Take Home Message

THM-1 基礎

小川 輝之 (信州大学医学部 泌尿器科学教室)

THM-2 臨床

京田 有樹 (札幌医科大学 泌尿器科)

教育セミナー1

9月9日(木) 11:40~12:40 第1会場 (3F グランデA)

座長: 柿崎 秀宏 (旭川医科大学 腎泌尿器外科学講座)

ES1

ボツリヌス毒素膀胱壁内注入療法を自分の強みとしたい泌尿器科医のための実践セミナー

野村 昌良 (亀田メディカルセンター ウロギネ・女性排尿機能センター)

共催: グラクソ・スミスクライン株式会社

教育セミナー2

9月9日(木) 11:40~12:40 第2会場 (3F グランデC)

座長: 関戸 哲利 (東邦大学医療センター大橋病院 泌尿器科)

ES2-1

超高齢社会における安心・安全な OAB 診療

和田 直樹 (旭川医科大学 腎泌尿器外科学講座)

ES2-2

患者の価値観と意向を重視した OAB 診療を目指して

青木 芳隆 (福井大学医学部器官制御医学講座 泌尿器科学)

共催: アステラス製薬株式会社

教育セミナー3

9月9日(木) 11:40~12:40 第3会場 (2F メディアーノB)

座長: 西澤 理 (藤森病院 泌尿器科)

ES3

間質性膀胱炎における診断と治療

三井 貴彦 (山梨大学大学院 総合研究部 泌尿器科学講座)

共催: 杏林製薬株式会社

教育セミナー4

9月10日(金) 12:30~13:30 第1会場 (3F グランデA)

座長: 井川 靖彦 (長野県立信州医療センター 泌尿器科)

ES4

Data on overactive bladder OAB

Jean Jacques Wyndaele (Department of Urology, Antwerp University, Belgium)

共催: ファイザー株式会社

教育セミナー5

9月10日(金) 12:30~13:30 第2会場(3F グランデC)

座長: 武井 実根雄(原三信病院 泌尿器科)

夜間頻尿

ES5-1 やってみよう 夜間多尿による夜間頻尿の治療のススメ

木内 寛(大阪大学大学院 医学系研究科 器官制御外科学講座(泌尿器科学))

ES5-2 やればできる 内科的視点からみた夜間頻尿への生活習慣介入と治療意義

古川 慎哉(愛媛大学 総合健康センター)

共催: フェリング・ファーマ株式会社/キッセイ薬品工業株式会社

教育セミナー6

9月10日(金) 12:30~13:30 第3会場(2F メディアーノB)

座長: 江藤 正俊(九州大学大学院医学研究院 泌尿器科学分野)

日本の転移性前立腺癌治療 ~Clinical Practice をどうするか~

ES6-1 日本人 mCSPC の治療変遷と新規ホルモン療法時代の予後

畠山 真吾(弘前大学大学院医学研究科 先進血液浄化療法学講座)

ES6-2 札幌医科大学における mCSPC 治療戦略

舩森 直哉(札幌医科大学医学部 泌尿器科学講座)

共催: ヤンセンファーマ株式会社/日本新薬株式会社

イブニングセミナー1

9月9日(木) 17:50~18:50 第1会場(3F グランデA)

座長: 高橋 悟(日本大学医学部 泌尿器科学系 泌尿器科学分野)

FotonaSmooth[®] レーザー及び高強度テスラ磁気刺激
“HITS[™]” 療法による女性泌尿器科治療最前線EV1-1 次世代型高強度テスラ磁気刺激デバイス StarFormer[®] による下部尿路症状に対する治療
経験

宮内 聡秀(医療法人圭成会 大分泌尿器科病院)

EV1-2 SUIに対する新たな治療戦略 ~Erbium-YAG レーザー治療~

新村 友季子(医療法人 真栄会 にいむら病院)

共催: ハルテック株式会社/TMKメディカル株式会社/Fotona d.o.o.

イブニングセミナー2 9月9日(木) 17:50~18:50 第2会場(3F グランデC)

座長: 鈴木 基文 (東京都立墨東病院 泌尿器科)

EV2 在宅での排尿支援 ~自宅で一番幸せな排尿方法を目指す取り組み~

土屋 邦洋 (いろは在宅ケアクリニック)

共催: 株式会社メディコン

イブニングセミナー3 9月9日(木) 17:50~18:50 第3会場(2F メディアーノB)

座長: 山西 友典 (獨協医科大学 排泄機能センター)

EV3 慢性腎臓病(CKD)患者に対する過活動膀胱(OAB)診療のポイント

西野 好則 (西野クリニック)

共催: 久光製薬株式会社

イブニングセミナー4 9月10日(金) 17:40~18:40 第1会場(3F グランデA)

座長: 武田 正之 (山梨大学 名誉教授)

EV4 Continenence drugs for the future

Karl-Erik Andersson (Wake Forest Institute for Regenerative Medicine,
Wake Forest University School of Medicine, Winston Salem,
North Carolina, and Institute for Laboratory Medicine,
Lund University, Lund, Sweden.)

共催: アステラス製薬株式会社

イブニングセミナー5 9月10日(金) 17:40~18:40 第2会場(3F グランデC)

座長: 河内 明宏 (滋賀医科大学 泌尿器科学講座)

前立腺肥大症治療の最新潮流

EV5-1 Male LUTS における排出障害を再考する ~意外と多い排尿筋低活動~

松川 宜久 (名古屋大学大学院 医学系研究科 泌尿器科学)

EV5-2 BPH/OAB におけるタダラフィルの新しいエビデンス

三井 貴彦 (山梨大学大学院 総合研究部 泌尿器科学講座)

共催: 日本新薬株式会社

イブニングセミナー6 9月10日(金) 17:40~18:40 第3会場(2F メディアール B)

座長: 巴 ひかる (東京女子医科大学東医療センター)

EV6 女性尿失禁治療の天秤とシーソー: 薬物療法から中部尿道スリング手術・ボツリヌス療法まで
加藤 久美子 (日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 女性泌尿器科)

共催: 大鵬薬品工業株式会社

モーニングセミナー1 9月10日(金) 8:00~9:00 第2会場(3F グランデ C)

座長: 関戸 哲利 (東邦大学医療センター大橋病院泌尿器科)

MS1 神経因性膀胱の最適な治療を目指して
- ボツリヌス療法と親水性コーティングカテーテルの最近の話題 -

本田 正史 (鳥取大学医学部器官制御外科学講座腎泌尿器学分野)

共催: コロプラスト株式会社

モーニングセミナー2 9月10日(金) 8:00~9:00 第3会場(2F メディアール B)

座長: 横山 修 (福井大学医学部 泌尿器科学講座)

MS2 慢性炎症の観点から見る前立腺肥大症の病態と治療

馬嶋 剛 (愛知医科大学)

共催: 扶桑薬品工業株式会社 / 東菱薬品工業株式会社

モーニングセミナー3 9月11日(土) 8:00~9:00 第3会場(2F メディアール B)

座長: 山田 静雄 (静岡県立大学大学院薬学研究院・薬食研究推進センター)

機能性食品による下部尿路症状改善作用のエビデンスは?

MS3-1 機能性食品の現状と下部尿路症状改善作用

山田 静雄 (静岡県立大学大学院薬食研究推進センター)

MS3-2 ザクロ果実エキスの健常女性の尿意ストレス改善作用

影山 慎二 (かげやま医院)

共催: 小林製薬株式会社 / 八幡物産株式会社 /

株式会社沖縄リサーチセンター / 株式会社不二工芸製作所

アフタヌーンセミナー

9月9日(木) 13:20~14:50 第2会場 (3F グランデC)

AS A型ボツリヌス毒素製剤ボトックス講習・実技セミナー「過活動膀胱・神経因性膀胱」

松川 宜久 (名古屋大学大学院医学系研究科 泌尿器科学教室)

猿田 かな子 (グラクソ・スミスクライン株式会社 メディカル・開発本部)

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社